

副本

# 教育振興基本計画

令和5年6月16日

閣議決定

この計画は、教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第1項に基づき、国会に報告するものである。

(目次)

はじめに .....	1
I. 我が国の教育をめぐる現状・課題・展望 .....	2
(1) 教育の普遍的な使命 .....	2
(2) 第3期計画期間中の成果と課題 .....	3
(3) 社会の現状や変化への対応と今後の展望 .....	5
(4) 教育政策に関する国内外の動向 .....	7
II. 今後の教育政策に関する基本的な方針 .....	8
(総括的な基本方針・コンセプト) .....	8
(1) 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成 .....	8
(2) 日本社会に根差したウェルビーイングの向上 .....	8
(5つの基本的な方針) .....	10
① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成 .....	11
② 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進 .....	16
③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進 .....	19
④ 教育デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進 .....	20
⑤ 計画の実効性確保のための基盤整備・対話 .....	23
III. 今後の教育政策の遂行に当たっての評価・投資等の在り方 .....	27
(1) 教育政策の持続的改善のための評価・指標の在り方 .....	27
(2) 教育投資の在り方 .....	29
IV. 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 .....	35
目標1 確かな学力の育成、幅広い知識と教養・専門的能力・職業実践力の育成 .....	36
目標2 豊かな心の育成 .....	40
目標3 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成 .....	44
目標4 グローバル社会における人材育成 .....	47
目標5 イノベーションを担う人材育成 .....	50
目標6 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成 .....	53
目標7 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂 .....	55
目標8 生涯学び、活躍できる環境整備 .....	61
目標9 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上 .....	64
目標10 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進 .....	65

目標 1 1	教育 DX の推進・デジタル人材の育成 .....	66
目標 1 2	指導体制・ICT 環境の整備、教育研究基盤の強化 .....	69
目標 1 3	経済的状況、地理的条件によらない質の高い学びの確保 .....	73
目標 1 4	NPO・企業・地域団体等との連携・協働 .....	75
目標 1 5	安全・安心で質の高い教育研究環境の整備、児童生徒等の安全確保 .....	76
目標 1 6	各ステークホルダーとの対話を通じた計画策定・フォローアップ .....	78

割以上)

- ・2033年までに、日本人高校生の海外留学生数について、12万人を目指す
- ・2033年までに、日本の高校への外国人留学生数について、2万人を目指す
- ・2033年までに、日本人学生等の海外留学生数について、単位や学位の取得を目指す  
中長期留学者を中心に増加させながら、38万人を目指す。このうち、長期留学者については15万人を目指す
- ・2033年までに、日本の高等教育機関及び日本語教育機関への外国人留学生数38万人を目指していくとともに、卒業後の国内就職率（国内進学者を除く）6割を目指す
- ・海外に対する教育事業に参加した日本側の教職員・学生・児童・生徒の数の増加
- ・海外に対する教育事業に参加した相手国側の教職員・学生・児童・生徒の数の増加

#### 目標5 イノベーションを担う人材育成

複雑かつ困難な社会課題の解決や持続的な社会の発展に向けて、新たな知を創り出し、多様な知を持ち寄って「総合知」として活用し、新たな価値を生み出す創造性を有して既存の様々な枠を越えて活躍できる、イノベーションを担う人材を育成する。

#### 【基本施策】

##### ○探究・STEAM教育の充実

- ・学習指導要領を踏まえ、児童生徒が主体的に課題を自ら発見し、多様な人と協働しながら課題を解決する探究学習やSTEAM教育等の教科等横断的な学習の充実を図る。
- ・「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、普通科改革や先進的なグローバル・理数系教育、産業界と一体となった実践的な教育等を始めとした高等学校改革を通じて、地域、高等教育機関、行政機関等との連携を推進する。
- ・生徒の探究力の育成に資する取組を充実・強化するため、先進的な理数教育を行う高等学校等を支援するとともに、その成果の普及を図る。
- ・探究・STEAM・アントレプレナーシップ教育を支える企業や大学、研究機関等と学校・子供をつなぐプラットフォームの構築や、日本科学未来館やサイエンスアゴラ等の対話・協働の場等を活用したSTEAM機能強化や地域展開等を推進する。

##### ○大学院教育改革

- ・「2040年を見据えた大学院教育のあるべき姿～社会を先導する人材の育成に向けた体質改善の方策～（審議まとめ）」（平成31（2019）年中央教育審議会大学分科会）等に基づき、「3つの方針」に基づく学位プログラムとしての大学院教育の確立や、優秀な人材の進学促進と修了者の進路確保、キャリアパスの多様化等を、行政・産